臺灣日日新報　第一万三千八百二十四號　A　(一)
昭和十三年九月十三日（火曜日）　(明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)　(第二版)

臺灣日日新報 夕刊

九月十二日
夕刊定價一部二錢
日本の誇
臺北市榮町四丁目卅二番地　佐々木　修
臺北市榮町四丁目卅二番地　臺灣日日新報社
基隆市旭町一丁目一番地　電話七八五　基隆支局
臺中市寿町二丁目一番地　電話一〇七　臺中支局
臺南市錦町一丁目一番地　電話三〇七　臺南支局
花蓮港街入船町　花蓮港出張所
大阪市西區靱南通四丁目（ニッタカビルディング内）　大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目（電通ビル内）　東京支局

馬鞍山、白石岩を陷れ 蟻蟻山、嚴家山も占領

石本、平田部隊の戰果

【九江十一日發同盟】十日拂曉より更に進擊を開始した、石本、平田兩部隊は馬鞍山、白石岩の高地に據る前面の敵に猛擊を浴せ三時間餘の戰鬪の後午後九時四十分馬鞍山を、續いて十一時十五分この南方に二條の溝を隔てる白石岩を占領、一方左翼平田部隊も疾風の如く進擊し午前八時十分紅頭嶺南方四百五十一米高地を奪取し續いて北進し蟻蟻山を占領し、更に長驅して嚴家坂部落を拔いて東南地區に突進、午後遂に嚴家山を占領した、かくてわが部隊は重疊せる山中を一擧に二里を突破し各部隊とも驚異的進出振りを示したが、この戰鬪で敵は陣地に據つて僅かに抵抗するのみで既に著しく戰意を缺いてゐるものの如くであつた、これがため優秀なる裝備を有し大瑤上陣地に據り頑強に抵抗した中央直系の第二十五師もわが軍の猛進擊に抗しかね浮足立つて混亂に陷り續々西方に敗走中である

湖北省まで二里

石本、平田部隊の戰果

【九江十一日發同盟】石本、平田兩部隊は十一日午後早くも江西、湖北省境へ二里餘に肉薄し、更に前面の牛下排、筆府山敵陣地に猛攻中で既に敵の一部は續々退却を開始しつつあり、○○部隊は潮の如くこれを追擊中、恐らく數時間内に省境を突破湖北省内に突入することと見られる

商城を反復爆擊

ドイツにも既に重大決意の用意

黨、政府二巨頭と問答

英國の聲明 時宜を失す

ナチス筋の批評

【ベルリン十一日發同盟】英國外務省スポークスマンのチェッコ問題に關する言明にベルリン政界では相當衝撃してゐるがナチス當局では「かかる言明の發表は時宜を失したものである」としてなほ如上の論評を下してゐる

英國外務省スポークスマンの聲明内容は總て既に知れ渡つたところを繰返へしたに過ぎず別に驚くには當らない、併しかかる簡單なこの聲明發表ることは英國外交當局の周到なる用意を物語るものであり時宜に適したものとはいひ得ない、ドイツはこの聲明發表に際してゐるのだからチェッコ政府の態度如何によつては英國はフランスの場合と同樣なる態度に出ることを豫想してゐるものと觀測されてゐる

『今年は幸運に惠まる』

ヒ總統、大會で獅子吼

【ニウルンベルグ十一日發同盟】ナチス黨大會第六日の日程たる親衛隊及び突撃隊の分列閲兵式はヒトラー總統閣下の下に十一日ルイトポルトにおいて擧行されたこの日ヒトラー總統はナチス黨員の愛與氏を行つた後數万の將兵を前にナチス黨の再使命を訓示し左の如き獅子吼を發した

我々は今年は幸運に惠まれ多年憂慮してゐた問題（獨墺合邦を指す）を實現したがナチス黨の力になり再び我等の幸運（チェッコ問題を指す）が開拓されやう、我國民はヒトラーの指導を維持するためには何事をも投げて行かねばならぬ、諸君の指導

英が決意を表明

佛の存立が脅威される場合 傍觀は出來ない—と

【ロンドン十一日發同盟】チェンバレン首相、ハリファックス外相サイモン藏相等英國政界首腦は十一日夜に於ても外務省スポーク

商工省豫算の三つの重點

重要鑛物の增産など

【東京十一日發同盟】昭和十四年度の商工省豫算は總額一億數千萬圓を算出されてゐるが、その重點は

その日その日

○"戰爭"の影響を受けてゐる所の中で一番ヒドソ〳〵狀態なのは、ヘルツフックス外相とリッベントロップ獨逸外相との會見を豫定されてゐた、ポーランドの首都ワルソーだらう

○ポーランドの新聞は、獨逸の對チェッコ政策に對して、ポーランドの輿論は、獨逸の對チェッコ政策を支持してゐるといふが如何にも"ポーランドの輿論"らしい

皇太子殿下還啓

三内親王様も御一緒に

皇太子殿下には十日午前十時十分日光御着、御一行を御歓迎し迎へまつられた　皇太子殿下には十日午前十時十分日光御着、御一行を御歓迎し迎へまつられた　皇太子殿下には日光御着、御一行を御歓迎し迎へまつられた　皇太子殿下には日光御着、御一行を御歓迎し迎へまつられた

七月廿日以来日光御用邸に御滞在、御静養に今夏を御過し遊ばされた　皇太子殿下には十日午前十時十分日光御着、御一行を御歓迎し迎へまつられた　皇太子殿下には日光御着、御一行を御歓迎し迎へまつられた　皇太子殿下には日光御着、御一行を御歓迎し迎へまつられた

門午後一時三十分原御駅御着　皇太后陛下御使御差遣の御出迎へを受けさせられ、皇太子殿下には日光御用邸御門前にて御自動車より御降立遊ばされ、皇太子殿下には日光御用邸御門前にて御自動車より御降立遊ばされ、皇太子殿下には日光御用邸御門前にて御自動車より御降立遊ばされ

皇太后陛下には十日午前十時十分日光御着、御一行を御歓迎し迎へまつられた　皇太子殿下には十日午前十時十分日光御着、御一行を御歓迎し迎へまつられた　皇太子殿下には日光御着、御一行を御歓迎し迎へまつられた　皇太子殿下には日光御着、御一行を御歓迎し迎へまつられた

性女と變事

戊辰の役に於ける會津女性の壯烈譚

(中)

なよ竹の風に委する身ながらも撓まぬ節はありとこそ聞け

若松市外門田村北原の某寺院内に「奈與竹之墓」と刻まれた一碑が建つてある。是こそ戊辰の會津女性を記念するもので、家老西郷賴母の妻千世子の薙刀の和歌なよ竹の風に委する身ながらも撓まぬ節はありとこそ聞けに因んで此名が選ばれたのである

○

そのなよ竹の代表的女性に中野竹子といふのがある。激士中野平内の長女で、幼より膂力、五歳の時すでに百人一首を暗誦した程だつたので、父は竹子に学問を修めさせ、又武藝として薙刀の稽古をさせた。

竹子十五歳の時、すでに一通りの紙に通じ、又詩文和歌をもよくして、さる器々高くなつたので選ばれて奥女中勤めの為め江戸へ出ることになつた。

彼女は生まれつき秀づるのみならず容姿も閑雅、然も洋服の風なく、沈着にして聡慧、其上武藝に長じてゐるから公は殊にやさしいので縁談が降るやうに持ち込まれたが

竹子は聴けやうともせず、妹優子と共にひたすら父母の道にいそしんだ。時に竹子は十二歳、優子は十六歳だつた。

○

激烈の国難は勃発して、士家の運命は風前の燈火となつたので、父平内は甥の飯沼貞吉、兄嫁登代等と共に、会津若松城に籠城することになつた。

竹子は此時既に十七歳に成長して居たが、妹と二人の娘を激励して万一の場合には、女なれども敵に one 矢なりとも射掛けねばならぬと、毎日共に薙刀を練習した。

婦女は家庭に包蔵せられ、敗戦は敵をして侵入せしめたので、敵の進入するや、竹子は、母登代子と共に、薙刀を揮つて奮戦した。

○

慶応四年八月二十三日、遂に城は陥つた。此夜平内は二人の娘を呼び寄せ、「今度の戦は、我が国の興廃を決する大戦争である。我が藩は、朝敵の汚名を蒙つて、滅亡の悲運に陥つたのである。我が藩の滅亡は、即ち我が家の滅亡である。我が家の滅亡は、即ち我が国の滅亡である。我が国の滅亡は、即ち我が君の滅亡である。我が君の滅亡は、即ち我が祖先の滅亡である。我が祖先の滅亡は、即ち我が子孫の滅亡である。我が子孫

江戸桃花陣 (138)

（禁下映）

海音寺潮五郎作
富永謙太郎畫

淫魔 (四)

一人になったおりん、男医師の相手をして、ほんの三杯飲んだだけの酒だったが、急に体ひが出たやうな気がして、座敷に帰ってきると、郷を抑へて、べたりと坐った。

汗ばんだやうに郷が赤くなって眼がとろりとしてゐる。どこを見るともなく、ぼんやりとした眼をすえるでゐたが、やがて、髷を引きよせて、手早で丸髷に立てつづけに飲んだ。

「ああ、いい気持」

熱い酒気を吐いて、につこりとひとりで笑って、それから女中を呼んだ。

「片づけておくれよ。済んだら膳ちやつていいよ」

そして、自分の居間に入って、手近く物を脱いで寝間着一枚になって、蚊帳の中に入った。青い蚊帳の中に、四角かそいでゐたのが止まって、膳てしまったやうに見えたが、しばらくすると、むくりと起き上って、床の上に坐つた。

「つまらないわねえ」

といささか呂にひとりごとを言って、きっちり坐った伊勢崎の胸許に手をさし入れて、何やら懐紙に包んだ物を取り出して、ふっと行燈を吹き消した。

しばらくの間、音もなく、物の動くけはひもなくつまり返ってゐた暗の中に、さらりと襖子の開く音がして、おりんのなまめかしい長襦袢姿が廊下に立った。

おりんは、蚊のやうなしのびやかな足どりで、廊側を通って、座敷の方に近づいて行った。

明るく燈火のさしてゐる襖子の外にしばらく——便所でもうかがふやうに伊んでから、ほんの少しやつとからだが入るばかりの程に襖子を開けて、すべりこむやうに中に入った。

真青な顔をしてゐる。極度に緊張の緊張した人にあるやうに、かがやくばかりに潤白な肌をして、しかも、目に見えないほど、微えすの裾をふるはしてゐるのだ。

蚊帳の上から、そっとのぞき込んだ。

乞食の図は淫しい。だが、苦しげだ。開つたやうに伊だ顔。

輸入禁止後のアメリカ映畫 (上)

解禁騒ぎの眞相

貿易の洋畫解禁は、大藏省為替局長中村氏の談話をとり、クレジット制で、送金は二年間無制限許可き、二ヶ年二百本のアメリカ映畫の輸入が許可されると報じて、一時洋畫ファンを狂喜にさせた、然し現在に至っても、この報道を裏切つて一本の洋畫も入つて来ず各洋畫會社はストックのない現況に、胃腸病患の如く悲鳴である、つまりこれは僅の報道であるが、この報道が新聞に發表されるまでには可成り面白い駆引が伴められてゐる、大體このクレジットによる割當輸入の數は、勝負でアメリカ映畫會社の各自關係に割つて洋畫輸入の工作をした結果十本の者へで、その残り七本が中規模會社局長と協交的に供給もしない。六月廿六日

△中央直系第八十八師ヲ基トシテ漢口北衛線ノ兵力ノ半分以上ヲ集メテワガ軍ニテムカッテキタ史河西岸ノ敵ハワガ軍ノコウゲキデ十日ノ午後カラスッカリ沈默シマシタコノ機ヲノガサズワガ軍ハ十一日カラ總コウゲキヲ開始シマシタ

△ソガ海軍航空隊ハ江上艦艇ヤ陸上部隊ト協力スルタメ十一日江岸ノ敵陣地ヲバクゲキシ他ノ一隊ハ京漢線ノ許昌ヤ鄭城ヲ空襲、倉庫、驛、鐵道ナドヲバクゲキシテメチヤメチヤニコハシマシタ

月見の習俗 (中)

月の中に地上に住む者の姿を認める説話の他に古くこの世に居た者が若に月になったという昔話が多い。我國では兎北地方でお月と兎という名前で語られてゐる雄子いじめの話がそれである。昔、お月とお鹿という姉妹があった。姉二人の嫁入先は裕福で妹は本子であった。姉は妹に嫉妬で妹は本子であった。姉はお月を騙んで底無し穴を作った。

せて驚かびに出したり、置穀を計つたりしていじめるがその都度に妹のお鹿が機智を利かして助ける。遂にお月を石の臼に入れて山に埋めにして殺す。臼は妹の注意で臼の穴から芥子の種を吹いて行く。この花が咲いた頃妹はそれを辿つて姉を訪ね助ける。父は二人の嫁の家庭を訪しんで「お月とお鹿があるならばたべてこの臼たたくべきや」と謂つて二人を探しに歩いた。遂にお月は月に、お鹿は鹿に、父はお月様に、姓は土郎になって遠った。この話は土地によって内容も相違してゐるが、嫁の名がお鹿小鹿、お花お雪などになってゐて月と鹿とは関係のない話だったと思ふが、これ以外にも伝説にはそに関って鹿にまつた話があるからいろいろ考へ方はあったことが判る。

民間の説話から見ても月のことは以上の通りであるが、我國中行事としてどの様に月を祀つてゐるかを述べて見る。

（十一日）

今週の★映画

航行遮斷

十三日から大世界館

上海、南京につづき揚子江沿岸の都が國民に與る海の宣戦布告で山口少佐が總指揮、關口は副官小笠原曹長も約束され、米國映畫會社關係者と大藏省の間を駆け廻つて、中村局長の談話を發表迄の間を駆け廻つて、中村局長の談話を發表迄の間を通じて新聞に書かせ、教会の洋畫ファンを一時喜ばしたに過ぎないのであった。

しかし洋畫輸入の事に考へるよりも面倒であり、洋畫統制の強化される現在映畫の輸入は殆りたらんの声も一部には出、また独逸の輸入と同様に他の我々の商品も加へて貰ひたいといふ関係者が續出して大藏省を困らせた許りでなく在日本米映畫輸出組合に對しない洋畫會社の二社が、突然日本映畫輸出協會と作って、アメリカ映畫會社に輸入を許して我々に許さぬといふ法はない、我々は那人の會社でアメリカ映畫會社のやうに利益金を全部國外に流出させては居ない從つて我々側に外國映畫の輸入を許して貰ひたい、といふ前後八ケ條にも及ぶ交渉の陳情書を作り、これを大藏省に持込んだといふ騒ぎまで起してしまつたのだった。

その為もあらうか、一時間の中心となつた洋畫輸入の緊もぶ止みとなつて、今後何時解禁の喜びに接られるか、その見通しさへもつかない現狀である、それにしても大藏省としても、一年乃至二年その結果を判断しないまた映畫統制の問題の輸入を許可するとは考へられない。

洋畫ファンにとつて甚だ残念な事機中、是は經営のミシシックホールで五週間の興業をし、終も一週平均二十万弗あげたといふ驚くべき成績をあげて、帝國劇場には帝國の作品「アスティヂ・ドア」是も現在撮影に着手中の作品で、二人の来聞代表的傑作の共作になるもので、封切に當つて盛暢らしい成績をあげたもの、出演者はキャサリン・ヘプバーンとジンジャア・ロヂャースの二大女優を對立させ、アドルフ・マンジューの助演するクレゴリイ・キャケア監督作品

「ダイナトリア女帝」英國映畫として近来にない大作といはれ、同社に世界記録樹立のある作品

「赤ちゃんの教育」キャサリン・ヘプバーンとケイリイ・グラントとダグラスフェアバンクス・ジュニア共演

「生活の歓び」アイリーン・ダンとレイ・ミランド共演のメロドラマ

「醜い娘」ミリアム・ホプキンスとレイ・ミランド共演のメロドラマ

「黒猫の館の人」ジンジャア・ロジアースとジミュムス・ステワート主演作品

「お困り婦人」フレット・アステアとジョーン・オンティス主演

等の作品がある。

貯金箱

地方で出来たもの

今週の★映画

航行遮斷

十三日から大世界館

上海、南京につづき揚子江沿岸の都が國民に與る海の宣戦布告で山口少佐が總指揮、關口は副官小笠原曹長も約束され、米國映畫會社關係者と大藏省の間を駆け廻つて、中村局長の談話を發表迄の間を通じて新聞に書かせ、教会の洋畫ファンを一時喜ばしたに過ぎないのであった。

しかし洋畫輸入の事に考へるよりも面倒であり、洋畫統制の強化される現在映畫の輸入は殆りたらんの声も一部には出、また独逸の輸入と同様に他の我々の商品も加へて貰ひたいといふ関係者が續出して大藏省を困らせた許りでなく在日本米映畫輸出組合に對しない洋畫會社の二社が、突然日本映畫輸出協會と作って、アメリカ映畫會社に輸入を許して我々に許さぬといふ法はない、我々は那人の會社でアメリカ映畫會社のやうに利益金を全部國外に流出させては居ない從つて我々側に外國映畫の輸入を許して貰ひたい、といふ前後八ケ條にも及ぶ交渉の陳情書を作り、これを大藏省に持込んだといふ騒ぎまで起してしまつたのだった。

その為もあらうか、一時間の中心となつた洋畫輸入の緊もぶ止みとなつて、今後何時解禁の喜びに接られるか、その見通しさへもつかない現狀である、それにしても大藏省としても、一年乃至二年その結果を判断しないまた映畫統制の問題の輸入を許可するとは考へられない。

洋畫ファンにとつて甚だ残念な事機中、是は經営のミシシックホールで五週間の興業をし、終も一週平均二十万弗あげたといふ驚くべき成績をあげて、帝國劇場には帝國の作品「アスティヂ・ドア」是も現在撮影に着手中の作品で、二人の来聞代表的傑作の共作になるもので、封切に當つて盛暢らしい成績をあげたもの、出演者はキャサリン・ヘプバーンとジンジャア・ロヂャースの二大女優を對立させ、アドルフ・マンジューの助演するクレゴリイ・キャケア監督作品

「ダイナトリア女帝」英國映畫として近来にない大作といはれ、同社に世界記録樹立のある作品

「赤ちゃんの教育」キャサリン・ヘプバーンとケイリイ・グラントとダグラスフェアバンクス・ジュニア共演

「生活の歓び」アイリーン・ダンとレイ・ミランド共演のメロドラマ

「醜い娘」ミリアム・ホプキンスとレイ・ミランド共演のメロドラマ

「黒猫の館の人」ジンジャア・ロジアースとジミュムス・ステワート主演作品

「お困り婦人」フレット・アステアとジョーン・オンティス主演

等の作品がある。

商況（十二日）

臺灣正米市場前場

（開場 午前十時 閉場 午前十一時半）

期	限	前日	最高	最低	後場	増減	出来
一期丸標米	中	不申	不申	不申	不申		不申
一期逢着米	先	不申	不申	不申	不申		不申
一期丸標米	中	不申	不申	不申	不申		不申
一期逢着米	先	不申	不申	不申	不申		不申
一期丸標米	中	不申	不申	不申	不申		不申
一期逢着米	先	不申	不申	不申	不申		不申

臺米公定相場

（組出米高五噸）

期	限	前日	最高	最低	後場	増減	出来
一期逢着米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		二噸
一期逢着米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸
一期丸標米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		八噸
一期丸標米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸

基隆在庫米

期	限	前日	最高	最低	後場	増減	出来
一期逢着米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		二噸
一期丸標米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		八噸
一期丸標米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸

高雄在庫米

（十二日朝現在 三二三四俵）

期	限	前日	最高	最低	後場	増減	出来
一期逢着米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		二噸
一期丸標米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		八噸
一期丸標米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸

大阪期米前場

期	限	前日	最高	最低	後場	増減	出来
一期逢着米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		二噸
一期逢着米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸
一期丸標米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		八噸
一期丸標米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸

大阪期米前場

期	限	前日	最高	最低	後場	増減	出来
一期逢着米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		二噸
一期逢着米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸
一期丸標米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		八噸
一期丸標米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸

大阪長期前場

期	限	前日	最高	最低	後場	増減	出来
一期逢着米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		二噸
一期逢着米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸
一期丸標米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		八噸
一期丸標米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸

大阪短期前場

期	限	前日	最高	最低	後場	増減	出来
一期逢着米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		二噸
一期逢着米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸
一期丸標米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		八噸
一期丸標米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸

東京期米前場

期	限	前日	最高	最低	後場	増減	出来
一期逢着米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		二噸
一期逢着米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸
一期丸標米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		八噸
一期丸標米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸

東京銘柄前場

期	限	前日	最高	最低	後場	増減	出来
一期逢着米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		二噸
一期逢着米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸
一期丸標米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		八噸
一期丸標米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸

神戸期米前場

期	限	前日	最高	最低	後場	増減	出来
一期逢着米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		二噸
一期逢着米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸
一期丸標米	中	二三五	二三五	二三五	二三五		八噸
一期丸標米	先	二三五	二三五	二三五	二三五		五噸

東京銀行電株

（日本興業銀行 東京興業 東京信託 東京海上 帝國生命 東京瓦斯 東京電燈 東京地下鐵道 東京電力 東京建物 東京放送 日本電氣 日本無線 日本製鋼所 日本鋼管 日本石油 日本曹達 日本化學工業 日本窒素肥料 日本發送電 日本鑛業 日本冷藏 日本製粉 日本水産 日本郵船 大日本紡績 大日本麥酒 大日本セルロイド 大日本製糖 大阪商船 大阪瓦斯 大阪電燈 大阪合同電氣 大阪窯業 大阪製鐵 大阪紡績 大阪麥酒 大阪商業銀行 大阪興業 大阪建物 大阪鐵工所 大阪ビルヂング 大阪放送 大阪毎日新聞 大阪朝日新聞 東洋紡績 東洋レーヨン 東洋製鐵 東洋高壓工業 東洋棉花 東洋汽船 東洋曹達 東洋製罐 東洋陶器 東洋紙業 東洋精機 東洋ベアリング 東洋モスリン 東洋拓殖 東洋捕鯨 東洋冷藏 東洋製粉 東洋水産 東洋郵船 東洋ゴム工業 東洋ゴム化工 東洋ゴム 東洋ゴム興業 東洋ゴム興業 東洋ゴム興業

臺灣日日新報 第一萬三千八百二十四號 昭和十三年九月十三日（火曜日） （明治卅一年五月九日第三種郵便物認可） （第二版）

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
臺日本々佐 人行發兼編輯
臺北市表町二丁目四番地 臺灣日日新報社 所行發
定價 一部六錢 一月前金拾八錢 三月前金五十四錢 半年前金壹圓 壹圓八錢 一年前金貳圓拾錢 廣告料 普通一行十五字 壹圓 特別一行 壹圓貳拾錢 廣告取次 日本國內及滿洲 臺灣日日新報社 臺北市表町二丁目四番地 電話 代表五〇一番 編輯局 二一二五番 營業局 二一二六番 振替口座臺灣 一〇九九番 臺北二番 臺灣日日新報社 臺北市表町二丁目四番地 電話 代表五〇一番 編輯局 二一二五番 營業局 二一二六番 振替口座臺灣 一〇九九番 臺北二番

社說
南支と診療及び防疫事業
これに當るのが臺灣の宿命

支那事變發生當時地域の擴大に伴ひ、其の戰線内に於ける支那人に對する政治工作の原動力として所謂宣撫班の活動極めて目覺しきものあるは周知の通りであるが、其の宣撫班の別働隊として同一會が茲の際應召を受けて、陸海軍及び防疫班を組織し、膨湃隊にコレラの防遏に涙ぐましき努力を拂ひつつあることは特に記せられねばならない。戰地に於ける惡疫の猖獗は、啻に戰鬪力を減殺するのみならず、戰線を擴張すること數しさものあり、幸ひにして北支、中支に於ける占領地域に於て種々改善工作も其の成績を擧げつつあるもの、その一半はこれら診療班及び防疫班の力に負ふべきのであると信ずる。

二

いま同一會の診療及防疫班の陣容を見るに、青島、濟南及び徐州、杭州、蕪湖、上海附近、石家莊、太原等に診療班をそれ〴〵數班づゝ配置し、之に各科を網羅する醫員及び技術者九十餘名、事務員、看護婦等百五十餘名を總動員して防疫部としては北支に在りては北京本部、青島、太原、芝罘、威海衛、中支に在りては上海本部及び蕪湖支部等に醫員、技術員並に事務員等百二十餘名づゝを配き、各々其の任務に從事しつゝあるのである。而も此の診療、防疫班の人々は、支那軍が撤退するの際、井戸や道路にコレラ菌を撒布して廻つたり、或は敵軍が退却に當つて殘置した患者の看護に當つたりするが故に、その危險と努力とは實に容易ならざるものがあり、當初、第四、第五兩班の如きは、上海附近の戰線に於て、敵軍の退却と共に、之に追隨して前進し、或は敵軍の占領地域に於て、敵軍の殘置した患者の看護に當つたりしたのである。

三

今や華北の戰力は殆ど潰滅二歸つて眼中迫つて居るか、その鎭靜に伴ひ、更に各地に於ける惡疫の猖獗は北支經濟の發展に對する致命的の障害となるべきは明かである。

茲に於てか、北支に於ける防疫の重要性は愈々加重し來つたのである。

北支の防疫は、從來上海本部の管轄下にあつたが、今回北支一帶の防疫を一層徹底的ならしめんがため、新に北京に北支本部を設置し、上海本部は專ら中支の防疫に當ることゝなつた。

北支本部は、北京、天津、濟南、青島、太原、徐州、蕪湖、上海、杭州、蘇州、石家莊、威海衛の十一地に支部を置き、北支一帶の防疫を統轄し、膨湃隊にコレラの防遏に涙ぐましき努力を拂ひつつあることは特に記せられねばならない。戰地に於ける惡疫の猖獗は、啻に戰鬪力を減殺するのみならず、戰線を擴張すること數しさものあり、幸ひにして北支、中支に於ける占領地域に於て種々改善工作も其の成績を擧げつつあるもの、その一半はこれら診療班及び防疫班の力に負ふべきのであると信ずる。

二

いま同一會の診療及防疫班の陣容を見るに、青島、濟南及び徐州、杭州、蕪湖、上海附近、石家莊、太原等に診療班をそれ〴〵數班づゝ配置し、之に各科を網羅する醫員及び技術者九十餘名、事務員、看護婦等百五十餘名を總動員して防疫部としては北支に在りては北京本部、青島、太原、芝罘、威海衛、中支に在りては上海本部及び蕪湖支部等に醫員、技術員並に事務員等百二十餘名づゝを配き、各々其の任務に從事しつゝあるのである。而も此の診療、防疫班の人々は、支那軍が撤退するの際、井戸や道路にコレラ菌を撒布して廻つたり、或は敵軍が退却に當つて殘置した患者の看護に當つたりするが故に、その危險と努力とは實に容易ならざるものがあり、當初、第四、第五兩班の如きは、上海附近の戰線に於て、敵軍の退却と共に、之に追隨して前進し、或は敵軍の占領地域に於て、敵軍の殘置した患者の看護に當つたりしたのである。

三

今や華北の戰力は殆ど潰滅二歸つて眼中迫つて居るか、その鎭靜に伴ひ、更に各地に於ける惡疫の猖獗は北支經濟の發展に對する致命的の障害となるべきは明かである。

茲に於てか、北支に於ける防疫の重要性は愈々加重し來つたのである。

北支の防疫は、從來上海本部の管轄下にあつたが、今回北支一帶の防疫を一層徹底的ならしめんがため、新に北京に北支本部を設置し、上海本部は專ら中支の防疫に當ることゝなつた。

北支本部は、北京、天津、濟南、青島、太原、徐州、蕪湖、上海、杭州、蘇州、石家莊、威海衛の十一地に支部を置き、北支一帶の防疫を統轄し、膨湃隊にコレラの防遏に涙ぐましき努力を拂ひつつあることは特に記せられねばならない。戰地に於ける惡疫の猖獗は、啻に戰鬪力を減殺するのみならず、戰線を擴張すること數しさものあり、幸ひにして北支、中支に於ける占領地域に於て種々改善工作も其の成績を擧げつつあるもの、その一半はこれら診療班及び防疫班の力に負ふべきのであると信ずる。

二

いま同一會の診療及防疫班の陣容を見るに、青島、濟南及び徐州、杭州、蕪湖、上海附近、石家莊、太原等に診療班をそれ〴〵數班づゝ配置し、之に各科を網羅する醫員及び技術者九十餘名、事務員、看護婦等百五十餘名を總動員して防疫部としては北支に在りては北京本部、青島、太原、芝罘、威海衛、中支に在りては上海本部及び蕪湖支部等に醫員、技術員並に事務員等百二十餘名づゝを配き、各々其の任務に從事しつゝあるのである。而も此の診療、防疫班の人々は、支那軍が撤退するの際、井戸や道路にコレラ菌を撒布して廻つたり、或は敵軍が退却に當つて殘置した患者の看護に當つたりするが故に、その危險と努力とは實に容易ならざるものがあり、當初、第四、第五兩班の如きは、上海附近の戰線に於て、敵軍の退却と共に、之に追隨して前進し、或は敵軍の占領地域に於て、敵軍の殘置した患者の看護に當つたりしたのである。

猛攻、嶺又嶺を屠り
馬頭鎭に大重壓
江南部隊怒濤の進擊

【〇〇十二日發同盟】十一日拂曉を期して一齊攻擊を開始した江南戰線各部隊は前面の敵に怒濤の進擊を敢行、山嶮に據る敵主力を逐次制壓、一嶺又一嶺と片端から屠つて十二日朝その右翼部隊は早くも楊村、溝山、嚴家山の線を確保し、左翼部隊は劉家の敵據點を拔いて前門壩を、又その一部は烏石街北方を迂回して門口山の線に進出した、この爲敵の江岸戰線據點たる馬頭鎭の敵は極度の重壓を受けつつある

トーチカ陣地を猛爆粉碎

【〇〇十二日發同盟】十二日朝發行の飛行隊は長江南岸の敵を攻撃

前記、田中各部隊の機は擧げて南方戰線に飛びトーチカ陣地を猛爆地に潰滅の作戰を容易ならしめた

刻々光州へ肉薄
急追、角寺崗を占領

【〇〇十二日發同盟】敵は京漢線南部方面の警備部隊の重要據點たる光州を中心に北は羅山、南は信陽に至る一線の陣地を構築してゐるがわが派遣軍は敵の警戒に出で十二日午前九時二十分その前方陣地たる固始西方二十四粁の三疊店を占領するや休憩なく同地より西南方に進撃を續行、同日午後十時三

東臺灣電力會社は 八十萬キロ開發を目標

第一期計畫は十萬キロ

原則として需要者が出資

拓、合同電氣が平均五十萬圓程度の出資で援助することになる筈で花蓮港電氣は新設會社に併合せしめる方針であるが、これは恐らく現物出資を含むところ從來の花蓮港電氣の出資が一部を占めるから、臺灣地元と云ふ關係から、臺電、臺銀、臺拓も同樣の出資をなすことになるらしく、又臺電も、新日本窒素十萬キロのバルク出廠に非らざるものは原則として援助せしめない方針であるが、當局としては來春早々には部會を開催し度き意向で會社設立を慫慂することになつた、然して第一期計畫たる資本金五千万圓は主として內地資本に依らなくともよいと認むる發電所並電の知り又は關係上振興計畫ならびに

物品販賣價格 取締規則けふ實施

近く物價調整委員會を設置

綿製品の製販制限 けふ一部緩和さる

廣幅綿布のストックは 知事、廳長の認可を得て賣れる

代用纖維の移出

商談百萬斤を突破 仕向先は大阪が首位

重要品別に見た 八月中臺灣貿易(續)

移入 增加せるもの多く 煙草、鐵道車輛は減

大陸の開發と 臺灣の水產振興

東亞農林協議會で 特殊事情を認めらる

各種茶の地盤

邦商は紅茶、包種は本島人 烏龍は洋館が首位を占む

胚芽米の時代

專用機械が必要

農業部の 二期稻作

草丈稍優り 莖數稍劣る

八月迄の檢查茶 一千萬斤を突破

一年分の六割を占む

臺南州下の 黃麻收穫

八百萬斤を突破

油蟲捕機

正一厄日無難に 市小甘く保合

臺灣米現物相場

內外商況欄（十二日）

名古屋筋買つたが 手掛難に動かず

株高乍ら 凡調保合

戰局進展歐洲緊張 新東百五十圓突破

防空資材御整備ニ先ツ 竹腰商店へ御用命ヲ乞フ

はのつ立役に時のかさま ！る限に庫金のこ 東京 大谷金庫 台北 三谷川商行

銘酒 楓白鹿

歯痛頭痛はガオガンに限る

公告 近江產業合資會社及近江商會合資會社ハ昭和十二年九月十日全其ノ總社員ノ同意ニ因リ右兩會社合併ヲ議決シ爾リ右會社ノ債權者ニシテ合併ニ異議ノ申出ヲ爲サザル者ハ同年十二月十日迄ニ各其ノ債權ヲ有スル會社ニ御申出相成度若シ右期間內ニ異議申出無之ニ於テハ合併ヲ承認セラレタルモノト看做サル可候 昭和十二年九月十一日 基隆市日新町貳百六番地 近江產業合資會社 近江商事合資會社

本月抽籤當籤番號 太字ハ回期、括弧內金額ハ割引額ニシテ下記各支拂場ニ於テ御調ベ下サイ 支拂開始 昭和十二年九月一日 支拂場所 日本勸業銀行 各郵便局各代理店 臺北北門支店

臺灣米穀市場 臺灣貨物 臺灣倉庫 臺灣銀行 臺灣拓殖 臺灣電力 臺灣合同電氣 臺灣製糖 臺灣電氣 臺灣化學工業 臺灣肥料 臺灣鐵道 臺灣海運 臺灣倉庫 臺灣銀行 臺灣拓殖 臺灣電力 臺灣合同電氣 臺灣製糖 臺灣電氣 臺灣化學工業 臺灣肥料 臺灣鐵道 臺灣海運

(第三種郵便物認可)　昭和十三年九月十三日（火曜日）　臺灣日日新報　第一万三千八百二十四號　A　(三)

釋放者も總力戰へ

保護善導せよ　森岡總務長官談

犯罪は我々の住んでゐる社會の安寧を妨害し、國家はこれに對しては、刑を以て臨むのでありますが、刑の目的は罪に對する報復でもなく又犯人に必要以上の苦痛を與ふることでもありません　國家刑罰の目的は、犯罪を防遏して、國家社會の治安を維持し、國民全體の福益を保護することにあるのでありまして、犯罪そのものの性に鑑みて、刑罰を慨んで人を懲すやうで、その人に對しては、寧ろその自覺を促し、改悛勉勵の機會を與へて、再び良なる國民に復歸せしむべきものであります

以上の趣旨に從りまして、檢察局に於ても、法院に於ても、又刑務所に於ても、此の目的に向つて萬遺憾なきを期してゐる次第であります、願はくも、犯罪の情狀に依むべきものがあれば檢察局に於ても、情狀の許す限りその勞を省き、起訴猶豫の處分を行ひ、起訴後に於ては、法院に於て刑の執行を猶豫すべきものがあれば、法院に於て刑の執行を猶豫し、更に保護に處せられた者に對しては、刑務所に於て開放的、作業訓練を施しつゝあるのでありまして、刑期中でも改悛の情顯著にして、再犯の慮れなしと認むる者は假出獄を許してゐるのであります、さうした國家の刑政も效を奏し始めた結果、どうしても、檢察、裁判、行刑だけでは十分なる效果が挙がらぬ、これには是非社會全體の力を加へねば所期の目的は達せられぬと言ふ輿論に遡つたのであります、そこで初めて社會の一員たる各自が、あらゆる罪やけがれに就て、その社會の一員たる各々は道義責任を持つことを自覺せねばなりません、この點が前法保護事業の根本精神とならものであります

それは刑罰や、檢察としてのみ取扱はるべきものでなく、社會の一員として、この社會をより良きものにする爲めの協力の義務であります

私は本年の司法實會議に當面の緊、要くも、聖上陛下に於かせられ、本邦司法部の現狀に就て深く御軫念を垂しました、其の聖旨中

保護を國民が努めねばならぬ時に際つた事は、事實は多々あるのでありまして、私共は外國に於ける民間有志の保護事業の歷史を見まするに於ても、又我國の事業の發展に於ても、常に國家の情勢から見まして、前述の如く國民の協力を切望してやまない次第であります

保護事業は刑政最後の要務

法務局長　中村八十一

戰爭の歷史を見まするに於ても、又我國には從つて內部の安寧秩序には常に內部の安寧秩序には常に內部の安寧秩序には常に